



学園通信

練馬区立大泉学園中学校

平成30年5月22日発行 校長 晴佐久和彦

「安心」という幸福 ～福祉について～

寒暖の差が激しい5月の日々ですが、季節は夏に向かって着実に進んでいます。そして、校庭には生徒の元気な掛け声や歓声が響いています。いよいよ6月2日（土）の運動会が迫り、練習にも熱が入ってきました。今年、ムカデ競走や大縄跳び、全員リレーなどの伝統種目に加え、新たに生徒会種目を入れるなど、より盛り上がりのある種目構成にいたしました。本番まで約2週間。安全に出来る限り配慮しつつ、練習を進めてまいります。当日は多くの皆様にご来校いただき、子ども達に大きな声援を送ってくださるようお願い致します。

さて先日の全校朝礼では、児童養護施設で長年献身的に尽くされた私の知人の方を紹介しながら、「相手のために役立ちたい」という純粋な気持ちの大切さについて話しました。その方はある養護施設の寮長を務めていらっしゃったのですが、施設を出て就職したA君が、勤め先の倒産などで住む場所にも困り、ある日その寮長さんの自宅を訪ねていったそうです。最初は、仕事が見つかるまで2～3日というつもりで、行き場のないA君を自宅に泊めたそうですが、なかなか仕事が見つからず、結局3ヶ月近く自宅で面倒をみることになったそうです。その頃の事を、元寮長さんは「大変なこともいろいろあったけれど、自分にとってもいい経験になった」とおっしゃっていました。

卒園しているわけですから、そのA君に対して直接責任があるわけではありません。この行いの根底にあるのは、「その子のために役立ちたい」という純粋な気持ちのみであり、温かさに満ちた人柄がなければ、とても出来ることではありません。きっとA君にとってはその3ヶ月は、生涯忘れられない「安心の日々」となったのではないのでしょうか。

先週水曜日には9月の職場（福祉）体験に向けて、2年生が「福祉講演会」（第1回）を行いました。講師の東京都福祉人材センターの方は最初に、福祉とは、「福」（しあわせ）と「祉」（しあわせ、さいわいの意）が合わさった言葉であると話されました。そして誰もが支えを必要とする立場になること、そうした相手を様々な配慮で支えることで福祉（しあわせ）が進んでいくと、実例を交えて分かりやすくお話いただきました。小さな子どもからご高齢の方まで、また様々な障害のある方にとっての大きな望みは、少しでも快適かつ安心して過ごせることであり、そのことはご本人の「しあわせ」に結びついていくと考えます。子ども達には他の人を支えることのすばらしさや大切さを、体験活動はもちろんのこと、日頃から周囲の人との関わりの中でも感じて、実践してもらえればと願っています。

お知らせ 「学級連絡網」について

昨年度まで作成していた「学級連絡網」ですが、昨年4月にご通知した通り、個人情報保護法の関係から本年度以降は作成いたしません。学校よりの連絡は、引き続き「学校連絡メール」にてさせていただきますので、ご登録の確認をお願い致します。

救急救命・消防研修、食物アレルギー対応研修

4月18日（水）練馬区立豊溪中学校から心肺蘇生の実演を行う人形（トレーナー）を5体借りて本校体育科武田哲平教諭が各先生方を指導して救急救命の対処法や心臓マッサージを実習しました。併せて、消防ポンプの扱い方などを研修しました。また、4月25日（水）食物アレルギーが発症してしまったときの緊急対応を校長・副校長・各教員がロールプレイを行いながら研修をしました。

セーフティ教室

4月20日（金）5・6校時第1学年・全学年保護者対象で開催。

NTT ドコモの中静様、石神井警察署スクールサポーターの方をお招きして SNS を介したトラブルや事件を防止するための心構えと理解を深め、適切な対応方法について学びました。

○SNS の特徴や傾向として

- ・文章だけでは気持ちは伝わりにくい
- ・誤解からいじめやけんかへと発展してしまうこと
- ・止めどきがわからない。

○皆さんに分かってもらいたいこととして

- ・自分の身に起こること、自分のことと考える
- ・困ったときは必ず大人に相談

質疑応答では「ツイッターはどのような内容がいいですか」「いつ頃から始めればいいですか」など多くの質問が出ていました。



離任式

4月27日（金）6校時体育館において離任式が行われました。

今本副校長先生を始め、根津先生、浅沼先生、葛谷先生が来校してくださり、代表生徒から感謝の言葉を述べた後に、先生方から大泉学園中学校、生徒の皆さん、部活動で関わった皆さんへ熱い思いを話していただきました。

情報モラル講習会

5月14日（月）5・6校時第2学年・全学年保護者対象に情報モラル支援サービスお助けネットの伊東様を講師にお招きして情報モラル講習会が行われました。

1部の生徒への講演ではネット投稿の仕組みから始まり、情報・データが連鎖的にコピーされて拡散し、削除が追いつかない状況になっていることや熊本の地震で悪ふざけ投稿をした投稿者が逮捕されていることなど例を挙げて説明していただきました。

また、「何でくるの」という言葉を例に、受け取り方が様々でトラブルが起りやすいことがあるとの説明がありました。

皆さんに分かってもらいたいこととして以下の2点を挙げていました。



①大人への相談や自己防衛の大切さ

②見極める力、惑わされない強さ

質疑応答では生徒から積極的に手が上がり「何でこの仕事を始めたのか」「練馬はトラブルが多いか」などの質問が出ていました。

2部では保護者の方と多目的室で「現状と実態、家庭でできること」について講演会が行われました。

購入前に家庭でのルール作りをしっかりとしておくことの大切さやより具体的な事例などを挙げた講演となりました。

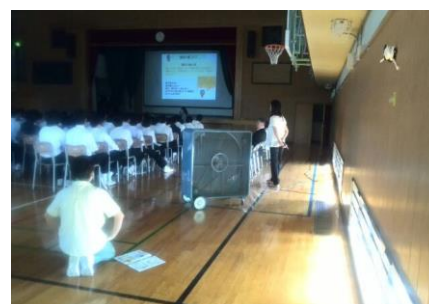
質疑応答では格安携帯のフィルタリングのかけ方や個人情報保護を含めた保護者の啓発の重要性など活発な意見が出ていました。



福祉講演会

5月16日（水）5校時体育館で東京都福祉人材センター稗田様を講師として第2学年対象に、「フクシのコト」という以下の5点の内容で講演をいただきました。

- ・私たちの身近な「フクシ」
- ・「フクシ」ってなんだろう
- ・「フクシ」のサービスの対象者
- ・「フクシ」のおしごと
- ・もっとフクシを知るなら



芸能人の年齢、地域の高齢者の方の人数、認知症の方への接し方などプレゼンテーションソフトを効果的に使いながら具体的に分かりやすく説明していただきました。当日は気温が高く今年度初めて体育館に大型扇風機を出して行われました。暑い中、生徒の皆さんは集中を切らすことなく学習に取り組むことができていました。

生徒総会

5月18日（金）6校時生徒総会が開かれました。この日に向けて各委員会を中心によく準備し、各学級でも質問や意見などを出し合い用意することで、活発な総会となりました。「自分達の学園中は自分達でつくる！！」という会長さんの言葉が議案書にありましたが、今後も生活しやすい学校環境を整えていくため、委員会等の自治活動を充実させていきたいものです。

アニメ祭りに吹奏楽部が参加



5月20日(日)10時30分に大泉風致地区公園でアニメ祭りが行われました。本校の吹奏楽部は大泉桜学園の後に演奏し、演奏曲は「魔女の宅急便」「ルパン三世」の2曲でした。地域の皆様から盛大な拍手、アンコールもいただきました。アンコールでは「宇宙戦艦ヤマト」を演奏しました。どの曲も懐かしいアニメの曲で地域の皆様より手拍子をいただきありがとうございました。ここ1週間ほど暑かったのですが当日

は気温も高くなく少し強かったです。爽やかな風と演奏が大泉風致地区公園を流れていました。



教育実習が行われます

5月28日(月)～6月15日(金)の3週間、教育実習が行われます。教科は家庭科で担当学級は2年C組になります。実習生氏名は中島璃音(なかじまりおん)さんです。将来教員になる希望を胸に皆さんの授業を受け持つようになります。短い期間ですが実習生とともに学習に励んでください。

学校配信メールの登録はお済みですか

先週の土曜日あたりから各地で運動会が行われています。19日(土)は天気予報では雨が降る予想でしたが無事運動会が行われた学校も多かったようです。本校の運動会は6月2日(土)に行われます。本校の運動会の実施の可否の決定は6時30分に行われ、学校配信メール、ホームページや学校掲示でお知らせします。今年度より学級連絡網の作成を行っておりませんのでまだ学校配信メールの登録がお済みでない方は早急に登録をお願いいたします。